

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F
TEL : 03-5419-8239 FAX : 03-3455-7023 URL : http://www.scm-net.jp

賀詞交換会開催

2月22日フランチクラブ浜松町店にて行われた賀詞交換会。会員企業を中心に55名が集まった。例年では周年記念セミナーと同日に行っていたが、日程の都合上、セミナーを夏に延期し、賀詞交換会のみで開催となった。

開会挨拶を増田理事、乾杯を藤田理事、中締めを㈱アンカーネットワークサービス 取締役社長にご挨拶いただいた。途中、滝沢理事長より会の現状報告と新規会員の紹介を行い、「会員企業も徐々に増え、動きもより本格化してきた。この会でしか作れない人脈も多くなり、活性化できている。会員企業同士の連携も見え始め、徐々にビジネスに繋がっている。異業種の組み合わせで新規事業拡大に向けて更に提案を続けたい」と語った。

新規会員紹介では㈱アッパーフィールド、㈱ジェイロジコム、シロキコーポレーション㈱に自社紹介及びサービス紹介をいただいた。立食という形であったが、普段なかなか顔を合わせる機会の少ない地方の会員企業にも参加いただき、情報交換を行った。

一般社団法人SCM共同ネット研究会（滝沢保男理事長）は、第8期の異業種共同ネットの組織活動を開始し、9か月が経過した。

「人と人、企業と企業の架け橋に」「共同・三方良」をコンセプトに掲げている。物流を基軸に考える弊会だが、特に「人」を意識し、業界の枠を越え異業種との連携で独自のヒューマンネットワークを構築、現在法人・個人合わせて現在43企業に加盟いただいている。今後は会員企業の発展と持続的な運営体制の構築、加盟会員に対する支援体制の強化を視野に加盟企業100社を目指していく。

まずは会員相互の連携を図るために必要不可欠な情報共有ツールの導入を検討している。案件や情報の共有化などを積極的に行い、会員間連携の活性化を狙っている。そしてヒューマンネットワークの強化も課題である。今期も継続して異業種交流を図り、新たな人脈作りの構築に繋げていく。そして「共同・三方良」に向けて共同営業を軸に総合営業力の強化を図っていく。

次世代共同物流事業では、ドライバー不足の問題や労基問題に注視している。物流業界全体で抱える人材不足の悩み、ヒアリングしている中でも多くの方々から口を揃えるこの課題に対する解決法を探っていく。そして弊会としてできる支援の一つとして、外国人労働者の雇用に注目をしている。イベント・広報事業内の人財支援部門連携のもと、推進を行う。

また法律や税務・財務の問題に関しても相談サービス事業連携のもと、専門家の先生方の意見を交えながら問題提起や課題解決を行っていく。出張講師派遣サービスも徐々に引き合わせが増えている。社内での意識共有など行うメリットも大きいのが特徴である。

ICLT事業および物販サービス事業では商材のラインナップの充実を図ると同時に共同営業の枠組み作りも推進していく。3月には新たに市場開発と共同営業を前提に関東異業種交流会をスタートした。

各会員企業との密な連携はもちろんのこと、弊会の各事業が連携・連動し新たな共同ビジネスの創出、具現化を目指していくことで支援体制を作り上げていく。「人と人、企業と企業の架け橋に」「共同・三方良」のコンセプトの基、支援を続けていく。
(本部事務局)

〈3月本部活動〉

- ・10日／賛助会員一般社団法人次世代薬局研究会2025第43回セミナー開催
- ・15日／関東異業種交流会 発足会議
- ・19日／第44回理事会、第46回事業戦略会議開催

〈4月本部活動予定〉

- ・10日共同営業戦略会議



専門家に問う！

相談サービス事業部によるQ&Aコーナー。19回目は税理士法人東京税経センター 徐瑛義代表にふるさと納税の注意点について聞いた。

A：ふるさと納税とは、一言で言えば寄附の事です。ご自身が住んでいる町はもちろん、家族の故郷など縁やゆかりのある自治体(市区町村)に対して寄附という形で応援することができる制度です。寄附のお礼として地域の特産品などを返礼品として受け取ることができることで一気に有名になりました。

返礼品目的で寄附する人が急増し、寄附を募るために全国の自治体が高還元率の豪華返礼品合戦を繰り広げたため、返礼品の割合を寄附額の3割に抑えるよう総務省がお触れを出したというニュースは記憶に新しいところでしょう。ふるさと納税のメリットは、寄附をすることで2000円の自己負担金を超える部分が所得税や住民税から控除されるという点です。寄附しなければ納税ですから、実質負担2000円で返礼品を手でできるというお得な制度といえます。

ただし、特に注意すべき点が2点あります。1点目は寄附により控除される金額には所得に応じた上限があるこ

とです。上限を超えて寄附をしても所得税や住民税から控除できず、単に返礼品を受け取るだけとなります。2点目は、返礼品は原則として一時所得として申告が必要なことです。一時所得には50万円の特別控除がありますので、仮に全ての返礼品が寄附金額の30%の割合とすれば、年間166万円を超える程度



徐瑛義氏(税理士・行政書士)

のふるさと納税をしている方は要申告となります。ご注意ください。

SCM 会員紹介(その76) シロキコーポレーション株式会社

シロキコーポレーション株式会社は、物流倉庫・工場・店舗等、主に非住宅系の建物に対し、各種の営繕工事をワンストップで請け負う企業です。

名古屋に本社を構え、東京・大阪・高松・福岡に営業拠点を配し(2019年7月に仙台に新規開設予定)、全国対応でお客様の様々な「お困りごと」を解決いたします。

◇遮熱塗装工事

弊社は、主力製品である遮熱塗料「ミラクル」のメーカー営業ポジションから事業活動をスタートし、遮熱塗料の普及に努めて参りました。また、全国47都道府県に協力施工業者のネットワークを構築、塗料メーカーである一方、塗装業者として弊社がお施主様から直接工事を請負う責任施工体制により、商流短縮化によるコストメリット、施工品質の向上を実現し、お客様にご満足いただける工事をご提供しております。

遮熱塗料「ミラクル」は、道路の遮熱用途にも高いご評価を頂いてお

り、最近のトピックスとしては、東京オリンピックのマラソンコースのうち3分の1以上に塗布されます。

◇様々な営繕工事

遮熱塗装からスタートしたシロキコーポレーションの営繕工事は、沢山の現場にお伺いさせていただくなかで、外壁塗装のメンテナンス、雨漏り、床面・駐車場舗装の劣化といった「お困りごと」のご相談をいただくようになり、そういった現場の声にお応えすべく工事の種類を増やしてきました。

特に雨漏り対策は、弊社独自の「シームレス工法」という密着防水工法によって、下地の伸縮、或いは施工箇所上の自動車の走行等タフな使用条件にも破れない強い防水層を形成することで、雨漏りにお悩みのお客様の問題を

解決。弊社の自信の表れとして最長15年保証をさせていただきます。

現場調査、お見積りは無償でさせていただきます。是非お気軽にご相談ください。



図1：遮熱塗料で冷ケース節電/カビ予防
電気代MAX40% cut (弊社は遮熱塗料メーカーです)



図2：防水工事 屋上駐車場も可能
最長15年保証も可能

シロキコーポレーション株式会社

本社〒464-0858愛知県名古屋市中種区千種3-26-18

東京グループ〒105-0001東京都港区虎ノ門一丁目1番3号 磯村ビル2階

東京グループTEL：0120-461-553 FAX 052-744-1503

URL：https://kankyo-shiroki.com/

血液型占い / 4月の運勢

A型	B型	O型	AB型
やる気が回りしような運勢。しかし、信頼のおける上司に相談しながら取り組みれば順調に事が運ぶでしょう。	忍耐力を試される月。不満が募っても愚痴をこぼさずやり過ぐすと吉。粘り強い心でいればさらに吉運アップ!	感覚が研ぎ澄まされて頭の回転が良くなる運勢。アイデアに恵まれるため斬新な企画を立てて推進すると大吉!	実力が発揮できるチャンス月。真面目な仕事ぶりが業績アップにつながります。仲間の協力があればさらに吉!